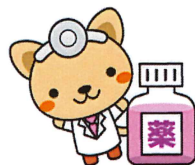


# 第4回 地域連携研修会

H30年10月1日発行



高橋薬局長代理

ドネペジル、ガランタミン、リバスチグミン、メマンチンの4つの薬剤について紹介。副作用のある場合や薬の数が多い場合など、医師に相談してほしいことを伝えました。内服することで患者さんはもちろん、家族や介護者のQOLの改善につながることを期待できます。



## 医学講座

テーマ：「認知症薬について」



アンケート結果（参加施設 20 施設 参加者 49 名）  
アンケート回収率 96%

開催時間・場所は適切でしたか	適切 96%	いいえ 4%
所要時間は適切でしたか	適切 98%	時間が短い 2%
認知症の治療薬について理解できましたか	理解できた 100%	
日々の業務に活かせそうですか	活かせそう 92%	
感想	わからない 8%	

- ・薬の業者の方も来ていて詳しく知ることができてよかった。認知症薬を内服されている利用者が多いので聞くことができてよかった。分かりやすい内容だった。
- ・代表的な認知症薬の作用、副作用を知ることができてよかった。
- ・薬の飲み方、貼り薬の名前や特徴を学ぶことができてよかった。

### 研修会の学びから・・・

今回は、認知症治療薬の講義を行い、薬の効果、種類と特徴、副作用など学ぶことができました。認知症治療薬は、病気を根本的に改善するものではありませんが、症状の進行を遅らせることが期待できます。講義の後には、施設との意見交換を行いました。ありがとうございました。次回研修は、11月15日「認知症ケア」です。

